

令和2年度 館林市立第八小学校 学校経営

目指す学校像

- ・子どもたちが生き生きと学ぶ、活気ある学校
- ・一人一人を大切に
する安全・安心な学校
- ・家庭や地域から
信頼される学校

学校教育目標

【基本目標】自ら学び 心豊かで たくましく生きる児童

【具体目標】

進んで学ぶ子

自ら学び、自ら考え、より高い自分を求めて努力する子

力を合わせる子

温かな思いやりをもち、協力して共に高まろうとする子

がんばりつづける子

心と体をきたえ、夢や希望の実現に向けて粘り強く努力する子

目指す児童像

進んで学ぶ子
-かしこく-

力を合わせる子
-やさしく-

がんばりつづける子
-たくましく-

こんな学校をめざします

夢いっぱい 笑顔あふれる 楽しい学校

- ☆地域の実態・願い
- ☆家庭の実態・保護者の願い
- ☆新学習指導要領
- ☆第3期 群馬県教育振興基本計画
- ☆県学校教育の指針
- ☆市教育行政方針

目指す教師像

- ・子どものよさを認め褒める場を作り、可能性を育てる教職員
- ・自己啓発に努め、授業改善を重ね続ける教職員
- ・組織の一員としての自覚をもち、他の教職員と協力できる教職員

学校経営方針

- 新学習指導要領で求める資質・能力の育成に向けた授業づくりに努め、学力・体力の向上に努める
- 児童の夢や可能性を育て、より良い人間関係づくりに努め、豊かな心を育む
- 地域に開かれた学校づくりを推進し、保護者・地域に信頼される学校をつくる
- 教職員の多忙化や多忙感を解消し、互いに助け合い、協力し合える教職員集団をつくる

学力・体力の向上

【授業を大切にす】

- わかる授業の推進
(学ぶ喜びが実感できる授業)
- 「主体的、対話的で深い学び」の授業改善(問題解決的な授業づくり:はばプラⅡ)
- 家庭学習習慣の定着
- 運動能力の向上(運動量の確保)
- 学校保健・食育の推進

豊かな心の育成

【子どもの可能性を育てる】

- 学年・学級経営の充実(心の居場所のある学級、自己有用感の育成)
- 基本的生活習慣の育成
(早寝早起き朝ごはん、あいさつ、返事)
- 主体的な児童会活動の充実
- 子ども主体の学校行事の推進
- 読書活動・環境教育の充実
- 特別支援教育の充実

信頼される学校づくり

【誠実な対応をする】

- 子どもたちや保護者、地域の方々の要望に、誠意をもって、スピーディーに対応
- 教育活動の積極的な公開
(学校・学年・学級だより Webページの充実)
- 学校評価の公開
- PTA、地域、学校ボランティアとの連携
- 危機管理・安全指導の徹底